

おかやまけんしょうがいしやぎのうきょうぎたいかい  
岡山県障害者技能競技大会 2021

ほうせい きょうぎかだい  
縫製 競技課題

- 1 課題 エプロン制作  
裁断済みの支給された材料でエプロンを製作しなさい。
- 2 競技時間 3時間30分 (競技開始から作業後片付けまで)
- 3 注意事項  
(1) ミシンの調整は、各自で行う。  
(2) 支給材料は、欠陥のない限り再支給はしない。  
(3) 競技中の工具の貸し借りは禁止する。  
(4) 競技が終了したら審査員に申し出る。
- 4 仕様  
(1) 肩ひも：2cmのでき上がり幅で三方に端ミシンステッチをかける。  
(2) 肩ループ：2cmのでき上がり幅で二方に端ミシンステッチをかける。  
(3) 腰ひも：4cmのでき上がり幅で三方に端ミシンステッチをかける。  
(4) ダーツ縫い：中縫いをする。ダーツ縫い止り赤色。縫い代は中心側へ倒す。  
(5) 右ポケット  
ポケット口：1cm、2cmで三つ折り縫いとする。  
ポケット付け：(図1) ポケットの付け方を参照する。  
端ミシン、押さえ金の幅(0.6cm)のダブルステッチとする。  
(6) 右肩ひも付け：見返しに挟み付ける。  
(7) 左肩ループ付け：見返しに挟み付ける。  
(8) 袖ぐりカーブ：1cm折りで、袖ぐりから胸のステッチ幅は0.6cmの押さえ金の幅でかける。  
(9) フリル  
フリル作り：でき上がり幅10cm、裾、両端は0.5cmの三つ折り縫いとする。  
フリル付け：ギャザーを寄せ、身頃の裾に付け(付け縫い代両端はわき縫いで挟みつける)押さえ金幅(0.6)のステッチをかける。  
(10) 脇：1cm、1.5cmで三つ折り縫いとする。ステッチの順序はフリル付けの後、腰ひもを挟み込み、脇縫いをする。
- 5 支給材料  
(1) 表地(綿ツイル)：1着分

(裁断済みで袖ぐり、裾、フリル上部はロック処理済み)

(2) ミシン糸：1個

縫製競技使用用具一覧表

1 競技者が持参するもの

品名	規格	数量	備考
ミシン	家庭用ミシン等	1台	
アイロン	家庭用スチームアイロン	1台	
縫製用具類一式	適宜	適宜	裁ばさみ、小ばさみ、目打ち ものさし、チャコ、ステッチ定規 他必要な補助具等

2 競技会場に準備してあるもの

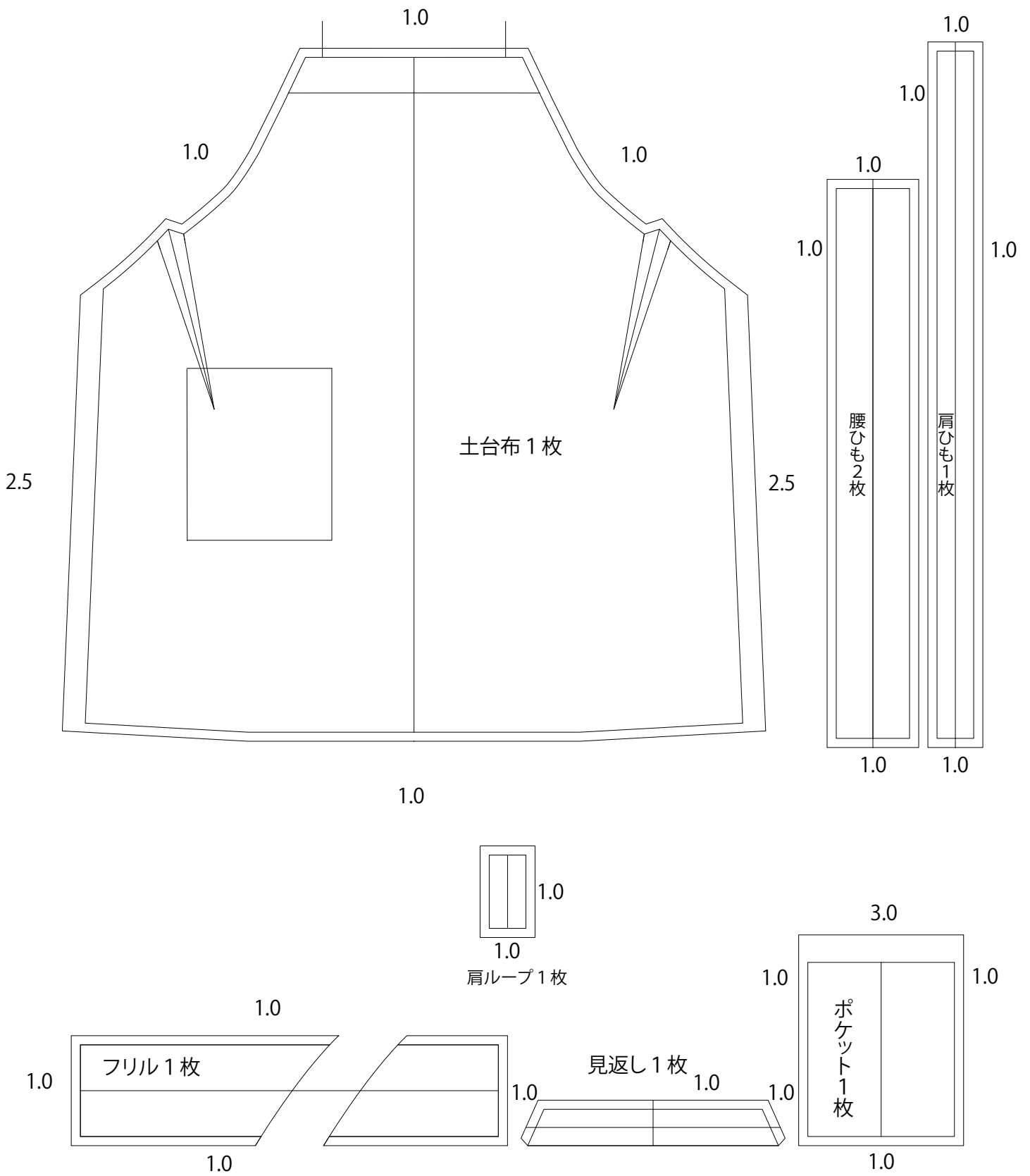
品名	規格	数量	備考
設備備類	作業台	1台	1人(机(1800×600×700)×2台)
用具	アイロン用マット	1台	
材料	おもて地	綿の中厚地(綿ツイル)	裁断済み 土台裾はバイアステープ接着済み
りよう料	ミシン糸	化繊糸 #60	袖ぐり、フリル上部はロック済み

注1 参加者が持ち込むミシンの調整、不具合時の対応は参加者が行って下さい。

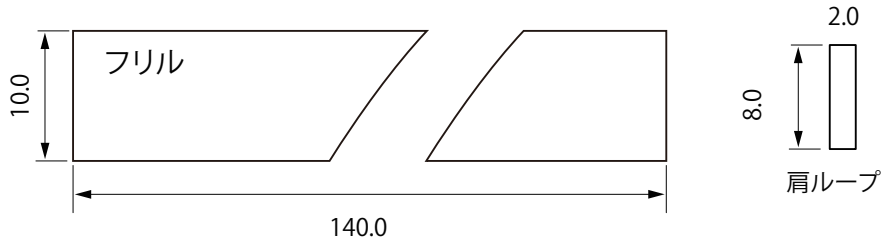
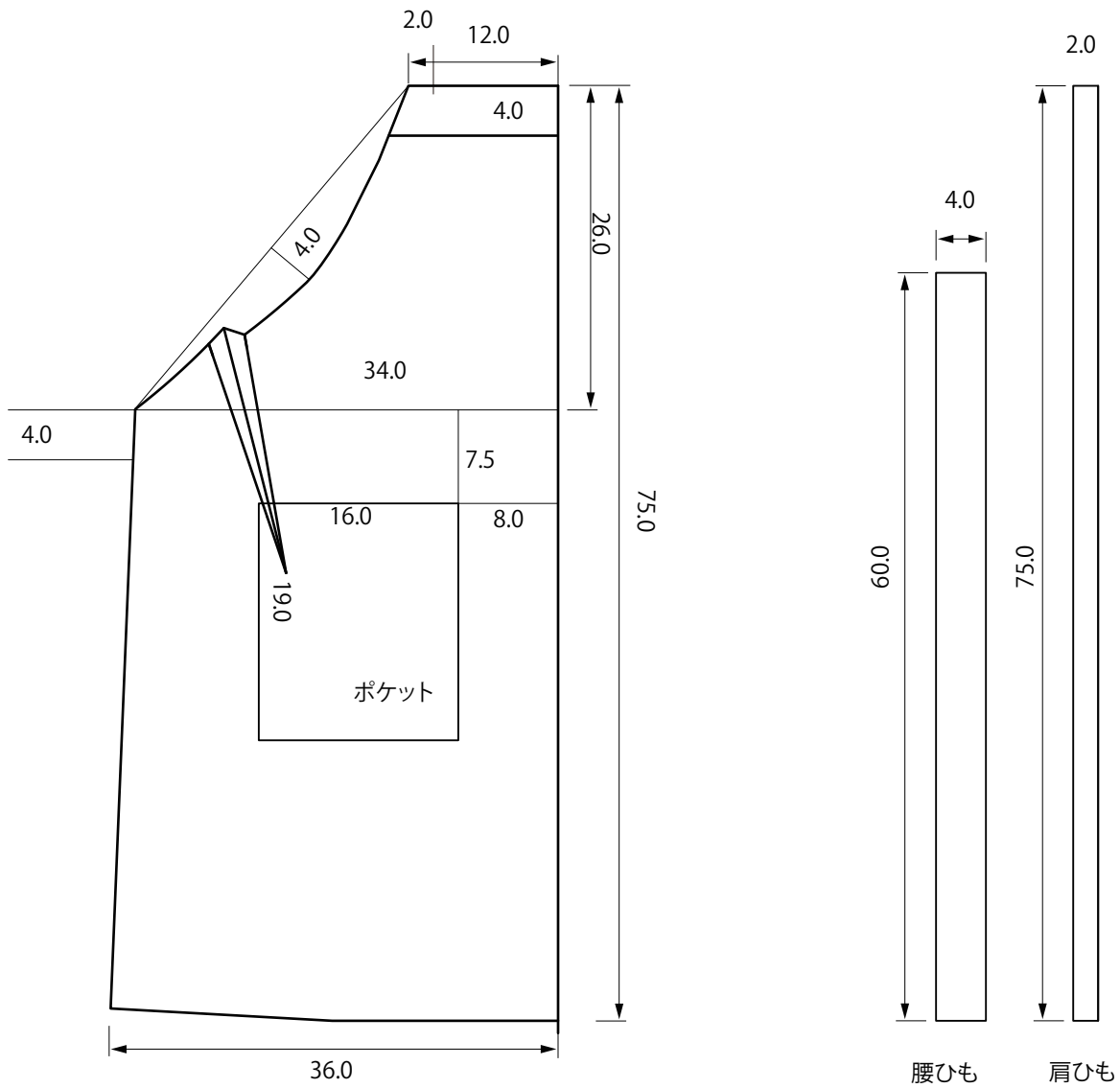
また、ボビン、ボビンケース、ミシン針は各自でご用意下さい。

注2 参加者等が作成した手順書や、メモを書き込んだ事前課題等は競技に持ち込むことができません。作業を補助する型紙の持ち込みは可とします。

# エプロン縫い代 (技能競技課題)



# エプロン (技能競技大会課題製図)

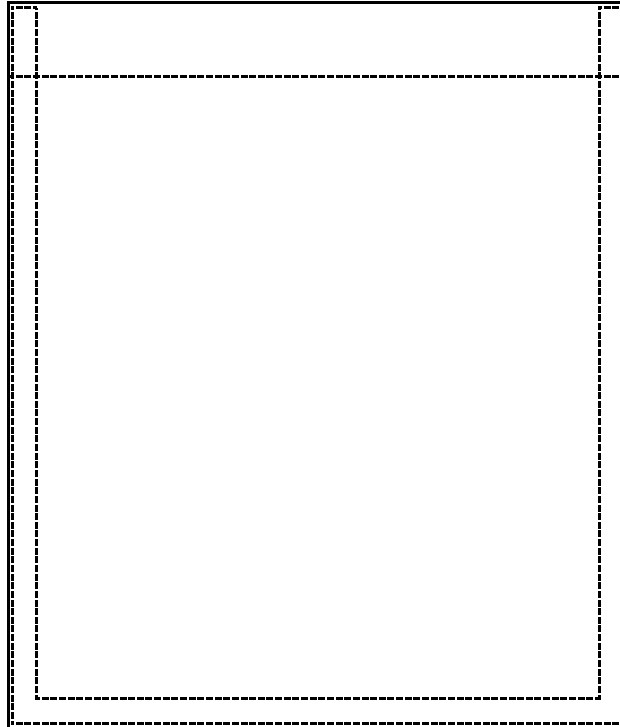


# ポケットのつけ方

( 図 1 )

Wステッチ

端ミシン、押さえ金の幅 ( 0.6 )



縫い始め  
縫い終わり  
(重ね縫い2cm)